

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 歴史文化 施策番号： 6-4・2-1・ 局・課名： 文化観光局・文化財課

事業名	町家活用推進事業	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
		13,943		17,363	248,692	
【目的】 北旅籠町周辺地区は、鉄砲鍛冶屋敷など多くの歴史的文化資源が集積しており、本市における観光の重点エリアの一つである。今後、当地区の特徴を活かし、文化財保護と観光資源の視点から、堺市立町家歴史館山口家住宅を始めとする施設整備を実施し、本市の歴史的文化資源を活かしたまちづくりに貢献することを目的とする。 【内容】 重要文化財山口家住宅、登録文化財清学院に引き続き、市指定文化財井上家住宅(鉄砲鍛冶屋敷)の保存修理を行い、「町家歴史館」として公開に向け整備する。周辺地域を含めて集客機能を高めるための取組を推進し観光資源としても活用する。 旧市街地のエリアである「環濠都市区域」については、「地域における歴史的風致の維持及び向上に関する法律」に基づく「堺市歴史的風致維持向上計画」(計画期間H25～34)の重点区域として指定されている。とりわけ歴史的風致形成建造物とする鉄砲鍛冶屋敷については、計画期間中の10年間に、国費等を積極的に活用し、地域固有の歴史的文化資源を活かしたまちづくりを行いにぎわいの創出を行う。 【今年度要求のポイント】 ・鉄砲鍛冶屋敷の整備に向けての予算要求を行う。	債務負担行為 期間 H ~ H	要求額(千円)				
	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	山口家住宅・清学院 管理運営費	16,810	13,593	報償費：378		
				旅費：49、需用費：1,546		
				役務費：343、委託料：10,581		
				使用料及び賃借料：696		
	歴史的風致維持向上計画関係業務	553	448	旅費：226		
				負担金及び交付金：222		
	鉄砲鍛冶屋敷整備関係	0	234,651	鉄砲鍛冶屋敷整備等経費：234,651		
合計	17,363	248,692				
スケジュール(経過及び今後展開)						
【経過(～28年度)】 町家歴史館は年間2万人を超える入館者があり、歴史文化を活かしたまちづくりの中核的施設となっている。		【29年度】 町家歴史館の保存活用を継続して行うほか、鉄砲鍛冶屋敷の整備に向けて調査等を実施する。		【今後予定(30年度～)】 町家歴史館の保存活用を継続して行う他、鉄砲鍛冶屋敷の整備に向けて取り組みを実施する。		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業：建築都市局 まちなみ再生事業						

整理番号： 08 - 2 - 0320